

授業 科目名	【G】	体育実技Ⅳ	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】1	
	【H】	体育実技Ⅳ			【H】3		【H】1	
	【I】	体育実技Ⅳ	その他参照		【I】3		【I】1	
科目区分	保健体育科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	実技の実践と理論の講習				担当者	竹内 久善		
授業概要	【概要】	バスケットボール、バレーボール、フットサル、バドミントン、卓球などの実践を通して基本的な技術の習熟と戦術などの理解をする。授業を通して、コミュニケーション能力の向上、ルールの遵守などをはかる。						
	【到達目標】	実施する各種目において、ゲームの中でしっかりと活動できるようにすることを目標とする						
履修条件	2年生の履修を認める。(通常は3年生開講科目のため、3年生以上の履修を優先とする。)							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	○ (やや当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	特になし							
教科書	特になし							
参考書	特になし							
評価方法	試合形式での実践をした時の勝敗、個人のパフォーマンス(50%)及び参加態度(25%)、技術の習熟度(25%)の3側面から評価をする。							
フィードバック 方法	毎時間、パフォーマンスに関する評価は提示する。							
評価基準	評価方法により個々人に評価点をつけ、欠席が少なく評価点が高い者に「A」(うち、特に優れた者には「S」)、欠席が多い、または評価点が低い者には「C」、どちらも中程度の者は「B」を、また、著しく出席状況の悪い者、授業態度に問題がある者には、その程度に応じて「D」または「E」、評価不能の場合には「F」とし、合格の評価は与えない。							

授業 科目名	【G】	体育実技Ⅳ	区	分	【G】3	開講年次	単位数	【G】1
	【H】	体育実技Ⅳ	その他参照		【H】3			【H】1
科目名	【I】	体育実技Ⅳ			【I】3			【I】1
授業回数	授業内容							
1	ガイダンスと1-1バスケットボールの練習及び試合形式での活動							
	予習:	シラバスの熟読及びバスケットボールの技術、戦術の確認			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
2	1-2卓球の練習及び試合形式での活動							
	予習:	卓球の技術、戦術の確認			復習:	試合における自身のパフォーマンスを確認、評価		
3	1-3バレーボールの練習及び試合形式での活動							
	予習:	バレーボールの技術、戦術の確認			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
4	1-4バドミントンの練習及び試合形式での活動							
	予習:	バドミントンの技術、戦術の確認			復習:	試合における自身のパフォーマンスを確認、評価		
5	1-5フットサルの練習及び試合形式での活動							
	予習:	フットサルの技術、戦術の確認			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
6	2-1バスケットボールの練習と試合形式での活動							
	予習:	チーム内での自身の役割の確認、個人的な目標設定			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
7	2-2卓球の練習と試合形式での活動							
	予習:	個人的な目標設定			復習:	試合における自身のパフォーマンスを確認、評価		
8	2-3バレーボールの練習及び試合形式での活動							
	予習:	チーム内での自身の役割の確認、個人的な目標設定			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
9	2-4バドミントンの練習及び試合形式での活動							
	予習:	個人的な目標設定			復習:	試合における自身のパフォーマンスを確認、評価		
10	2-5フットサルの練習及び試合形式での活動							
	予習:	チーム内での自身の役割の確認、個人的な目標設定			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
11	3-1バスケットボールの練習及び試合形式での活動							
	予習:	チーム内での自身の役割の確認、チームと個人的な目標設定			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
12	3-2卓球の練習及び試合形式での活動							
	予習:	個人的な目標設定			復習:	試合における自身のパフォーマンスを確認、評価		
13	3-3バレーボールの練習及び試合形式での活動							
	予習:	チーム内での自身の役割の確認、チームと個人的な目標設定			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
14	3-4バドミントンの練習及び試合景色での活動							
	予習:	個人的な目標設定			復習:	試合における自身のパフォーマンスを確認、評価		
15	3-5フットサルの練習及び試合形式での練習							
	予習:	チーム内での自身の役割の確認、チームと個人的な目標設定			復習:	試合における自身の貢献度を確認、評価		
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安としてください。 ※G・H・カリ:法【履修不可】 スポ【必修】 情【履修不可】							